令和８年 10 月の大阪森林便り



１０月の木の話　　継手と仕口

＊継手：部材同士を木材の長さ方向（繊維平行方向）に接合する方法。
*継手の基本形：殺ぎ・蟻・鎌・竿
＊仕口：角度をもって２つ以上の部材を接合する方法。
*仕口の基本形：相次ぎ（十字）・ほぞ（Ｔ型）・三枚組（Ｌ型）
（木材利用システム研究会　木力検定委員会　木力検定　木を学ぶ 100 問より抜粋引用）



インドネシア相次ぐ森林火災　　被災面積「東京都並み」

違法開墾で延焼　／　周辺国にも煙害

＊インドネシアで大規模森林火災。
*合計の被災面積は東京都の面積とほぼ同じ 20 万ﾍｸﾀｰﾙ。
*8 月中旬時点で火災が疑われる地点が全国で 15000 か所近く確認されました。
＊火災の大きな原因がパーム油の原料となるアブラヤシ畑などを開発するための焼き畑農業による延焼。
＊乾期にあたるこの時期は例年森林火災が増える傾向。
*深刻なエルニーニョ現象で非常に乾燥した状態であることが拍車をかけています。
＊大量の煙がマレーシア、シンガポール、フィリピンなど近隣の国にも到達。
＊違法な焼き畑農業の取り締まりを強化しています。
（2026 年 9 月 8 日　日本経済新聞記事より抜粋・引用）

